

峡東圏域サービス事業所連絡会(児童部門) 事業所向け 自己評価表 (令和4年度) **集計表**

参考⇒放課後等デイサービスガイドライン「事業者向け放課後等デイサービス自己評価表」

事業所名 (ハロハロキッズ)

記入者氏名 (7名配布7名回答)

評価期間 (R4年度)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> ・利用児の特性、状況、使用目的に応じて部屋割りを行なっている。 ・定員がいっぱいの時に、部屋数が足りないかなと感じることがある
	②	職員の配置数は適切であるか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・制度上での人数配置は確保されている ・利用児の状態によって個別で対応することもある為状況に応じて職員配置を多くすることもある
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	2		<ul style="list-style-type: none"> ・玄関の段差や廊下の幅に課題があると思うことがある。 ・入口にスロープ、トイレは広く手すりを付けている
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・情報は常に発信され共有している。定期的な会議により、振り返りや意見交換もして周知や把握がしやすい

	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7			<ul style="list-style-type: none"> アンケートはとっていないが評価表の意見は会議で皆に周知、話し合って改善策を考えている。 次年度はアンケートを実施する予定がある 日頃の保護者の意向、要望はすぐにキャッチし、職員に報告、会議等で話し合っている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> 法人のホームページで公開している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			7	<ul style="list-style-type: none"> 【山梨県福祉サービス第三者評価機関】の評価は受けていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍ではあったが、出来るだけリモート研修や事業所内で機会を作り参加してもらった。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> アセスメントの目的を皆で共有し、会議で話し合い計画に反映する努力をしている。 個々のアセスメント表等、職員はいつでも見れるようにして計画を共有することが出来ている
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> 常に行動が見通せるように視覚的ツールを日々用意している 特に必要のある児童にはその子に向けたツールを使用している。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			<ul style="list-style-type: none"> 基本的には職員が立案。 プログラムの内容は毎月違う。(前月に作成)

⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・利用児の特性も考慮しながら固定化しないようにしている ・一つの活動に対して利用児の特性から、ゴールを段階的に決めている為、皆が達成感を得られるように考えている。
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍のことも考慮して、利用児に見通しがついて行動できるように設定している。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・利用児の特性・得て・不得手・発達段階を考慮しながら活動計画をしている。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・支援前に打ち合わせの時間を作っている。 ・学校や家庭からの連絡等はすぐにグループメールで周知している。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・支援後は時間を作っていないが、振り返りや連絡、報告はその日のうちにグループメールで報告、周知している。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・記録は毎回つけている。 ・会議で書き方、内容等確認する時間を設けている。各自読み直す事、修正することで正しく記録を取ることが出来るようになってきていると思う。それによって支援の検証、改善に繋がる事が多くなってきている。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> 定期的にケース会議を開いてモニタリングをしている 計画相談員主催のモニタリング会議にも必ず出席している
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	4	3		<ul style="list-style-type: none"> ガイドラインの総則があまりよくわかっていない ガイドラインを読み込む必要があると思う。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> 基本的に正規職員が参加するが、会議の前にはケース記録やスタッフに確認してから参加している
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7			<ul style="list-style-type: none"> 各学校はとても協力的で変更、情報を連絡くれる。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		7		<ul style="list-style-type: none"> 対象児がいない

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7			<ul style="list-style-type: none"> 関係者会議等で共有している
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> 現在まで移行した利用者は2名。あと3年は卒業生がいない。移行する時は情報共有や提供をする
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			7	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍で今年度は機会を作らなかった。 来年度は交流する機会を設ける予定である

	⑳	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	7			・児発管が参加。
	㉑	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			・連絡帳や引き渡し時に保護者と共有している。必要なことは関係者会議等で皆で共有している
	㉒	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3	3	・各ご家庭の方針もある中で、基本的、専門的な声かけはしている ・正規職員に任せてしまっていることが多いので自らも支援できるスキルを身に付けていきたい
保護者への説明責任等	㉓	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			・事務からも説明をしてもらっている
	㉔	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	4		・正規職員に任せってしまうことが多い ・勝手な発言はせず、保護者からの悩み等は傾聴後、皆で共有して話し合う
	㉕	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			7	・コロナ禍で出来ていない ・来年度は保護者会や交流の場を設ける予定がある
	㉖	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			・すぐに共有して対策を練る努力をしている
	㉗	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	2		・活動プログラムや連絡は全家庭に発信している ・会報がなかなか発信できていないので来年度すぐに発信する予定である

チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
--------	----	-----------	-----	----------------

	③⑤	個人情報に十分注意している	7			・個人情報については厳しく、全職員が高い意識を持って注意している
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			・それぞれの特性に合わせて工夫している
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関われた事業運営を図っているか		7		・コロナ禍のため行事を開催していない ・来年度は考えていく予定
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7			・契約時やマニュアル改正があった時は周知している
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			・毎月1回、活動の中に取り入れている ・訓練が同じ曜日にならないようにしている ・以前、土曜日にしていないのでは？と保護者の方の意見があったので今年度は土曜日も活動に入れた
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			・外部、法人内で研修がある時は率先して研修を受けている
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		7		・今の所、対象児がいないため計画にはないが今後必要になる時は十分な説明をしていく
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7			・事業所内に指示書があり、万が一の時はすぐに対応できるようになっている
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			・毎月の会議でヒヤリハットを発信して皆で共有、対策作りをする時間を作っている

※ご協力ありがとうございました。令和5年3月10日(金)までにご返信ください。よろしくお願い致します。